

原子力施設の耐震安全性に係る  
新たな科学的・技術的知見の継続的な収集及び評価への  
反映等のための取組について（報告）

平成23年4月28日  
北陸電力株式会社

当社は、本日（4月28日）、「原子力施設の耐震安全性に係る新たな科学的・技術的知見の継続的な収集及び評価への反映等のための取組について（報告）」を原子力安全・保安院に提出しましたので、お知らせいたします。

これは、原子力安全・保安院の指示「原子力施設の耐震安全性に係る新たな科学的・技術的知見の継続的な収集及び評価への反映等のための取組について」（平成21年5月8日）に基づき、毎年、前年度の耐震安全性に係る知見の収集・評価の取組状況について、翌年度4月末までに同院に報告しているものです。

今回、平成22年度に新たに収集した知見を分析した結果、志賀原子力発電所の耐震安全性に影響を及ぼすような知見がないことを確認し、本日、同院に報告いたしました。

なお、本年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震については、引き続き情報を収集し、今後明らかになる内容を検討・整理した上で、志賀原子力発電所の耐震安全性に反映すべき新知見について適宜対応することといたします。

以上